



# TWEET

「みんなちがってみんないい。理想のお産ができた話」

わたしの経験したお産について書かせていただきたいと思います。

2人育児に奮闘する日々の中で待望の3人目を妊娠しました。県外出身のため和歌山での初めての産院探し。(里帰りなし)

きっと人生最後になるであろう妊娠・出産にどう向き合いたいかを考えたとき、わたしの気持ちは自然と助産院に向いていました。

“無事に産まれてきてくれればそれでいい” “そして願わくば新しい命の誕生を家族全員そろって迎えたい” そんな思いをもって選んだ助産院は自然に囲まれた閑静な住宅街の中にある一軒家でした。とても落ち着いた穏やかな空間に、絶対にここで産みたい！と決めました。

やんちゃ盛りな男の子と下の子が1歳児で抱っこ、おんぶが必須の年齢。ハードモードな母体の中でスクスクと成長する赤ちゃんに感謝しながら助産師からの「赤ちゃんはきっといいタイミングをみて産まれてきてくれるからね」という言葉を信じてその時を待ちました。

そしてその言葉の通り、産前に詰め込みまくっていた大事な予定を全てこなしたその瞬間に破水。夕方だったので家族そろって助産院に向かいました。明るすぎず、暗すぎずの部屋でお産したい、という曖昧過ぎるバースプランも強い西陽がカーテン越しに入り込んだ絶妙な明るさの中、出産が始まりました。

医療行為が一切ない、赤ちゃん主導のお産。大切な家族と安心して身を任せられる助産師さんに囲まれての出産はとても心地よく、思い返した時、今までの出産は痛くて辛いものだと思っていたものが今回の感想は「サイコーにきもちよかったな〜！！」でした。

PS.3人育児。笑えるほど大変で・楽しくて・かわいいです！

PN. おひさま

このコーナーはぐるんぱママの「つぶやき」を  
随時掲載します。お楽しみに！投稿も大歓迎で